



YAMAZEN

このたびは当社の製品をお買いあげいただき、まことにありがとうございました。
正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書をお読みください。
特に、「安全上のご注意」は必ず読んで正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。

洗えるどこでもカーペット

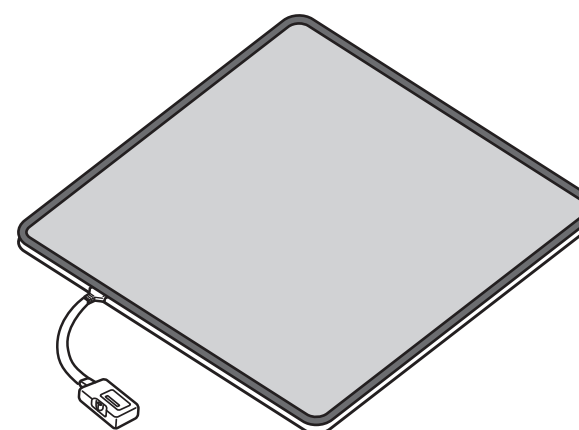
形名
YWC-131F

- この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

目次

- 安全上のご注意 1
- 正しい使いかた 2
- お手入れと保管 5
- 故障かな?と思ったら 6
- アフターサービス 6
- 保証書 巻末



仕様

定 格 電 圧	交流 100V-50/60Hz	
定 格 消 費 電 力	110W	
本 体 寸 法	たて約 130cm よこ約 130cm	
本 体 材 質	表 面：ポリエステル100% 裏 面：ポリエステル100% 中 綿：ポリエステル100% 発熱布：ポリエステル100%	
コ ー ド	(電源側)長さ約 1.96m (本体側)長さ約 1.7m	
温 度 調 節	強	中
表 面 温 度	約 42℃	約 34℃
電気代 (1 時間あたり)	約 2.9 円	約 1.8 円
消 費 電 力 量	約 107Wh	約 68Wh

※表面温度及び消費電力量は、日本電機工業会の測定方法に基づいて測定した値です。
実際に使用されるときは、室温、床面などの部屋の構造や使用状態で多少異なります。
・表面温度：室温約20℃で、畳の上にカーペットを広げ、3kg荷重を加えた状態での測定値です。
・電気代：室温約15℃で、畳の上にカーペットを広げ、約5時間通電したときの平均消費電力量を1KWh=27円で算出した値です。
・消費電力量：室温約15℃で、畳の上にカーペットを広げ、約5時間通電したときの平均値です。

この商品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、山善サポートセンターにご相談下さい。
山善 サポートセンター 057-000-2112 ※PHS、IP 電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間 10:00~17:00 (土・日・祝日は除く)

- Eメールでのご相談は support@qriom.com
- 季節や時間帯によってナビダイヤルがかかりにくい場合があります。その際は、「お買い求めの商品・形名・ご相談内容・お客様のお名前・お電話番号」をご記入の上、Eメールにてお問い合わせください。サービス係よりご連絡させていただきます。

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や危険や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「危険」、「警告」、「注意」の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

- 危険**：人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。
- 警告**：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
- 注意**：人が障害を負う可能性および物的損傷のみの発生が想定される内容。

絵表示について

- △記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は高温注意）が描かれています。
- ⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
- 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

危険

- 低温やけどや脱水症状を起こす恐れがあります。次のような方がご使用のときは、特に注意してください。
乳幼児、ご自分で温度調節のできない方、皮膚感覚の弱い方、お子様、お年寄り、眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された方や深酒・疲労の激しい方。

禁止

警告

- 修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造をしないでください。
発火したり、異常動作してけがをすることがあります。
- 就寝用暖房器具として使用しないでください。
低温やけどの恐れがあります。

分解禁止 禁止

- 温度を低めにしたり、ときどき体を動かすなど注意してください。低温やけどの恐れがあります。
比較的低い温度（40～60度）でも長時間皮膚の同じ場所に触れていると低温やけどの恐れがあります。
- 丸めたり身体に巻き付けて使用しないでください。低温やけどの恐れがあります。

禁止 禁止

- 連続で使用するときなどは使用ごとに広げ直してください。
低温やけどの恐れがあります。

広げ直す

注意

- 電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。

プラグを持って抜く 禁止

- 電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また重い物をのせたり、挟み込んだり、加工したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。
- コントローラーに水やお茶などの液体をこぼさないでください。万一こぼしたときは、過熱の恐れがありますので、直ちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。

水ぬれ禁止 禁止

- コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない。たこ足配線などで、定格を超えると発熱による火災の原因になります。
- 犬や猫などのペットの暖房用には使用しないでください。ペットが本体やコードを傷め、火災の原因となることがあります。

禁止 禁止

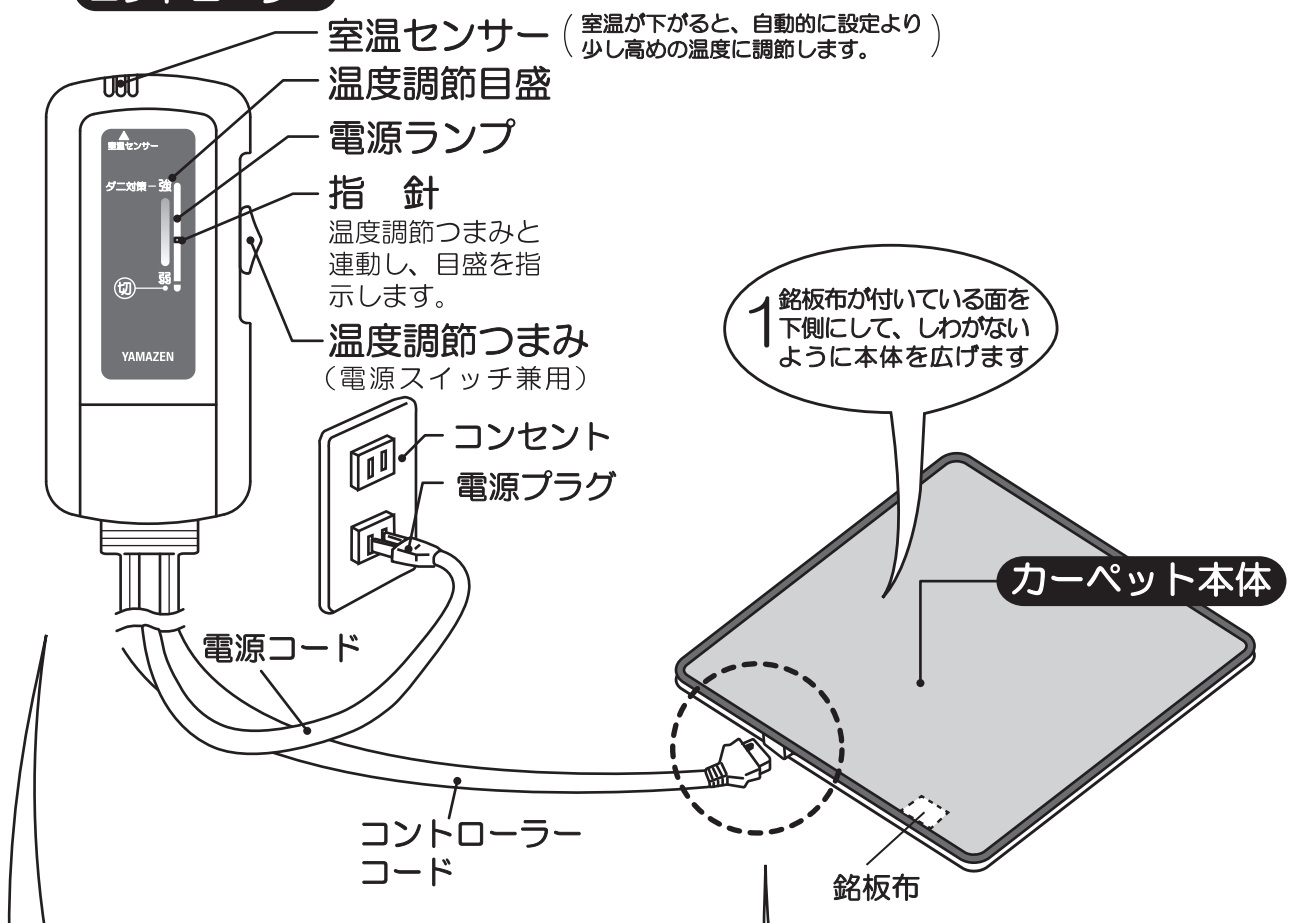
- アイロン台として使用しないでください。熱で本体を傷め、発火することがあります。
- ナフタリンなどの防虫剤は使用しないでください。コントローラー部を傷め、過熱することがあります。

禁止 禁止

- 本体を折り曲げて使用したり、ピンや針・刃物等で傷を付けたり、重い物をのせないでください。けがややけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。
- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

火災・感電の原因となります。 プラグをコンセントから抜く 禁止

正しい使いかた 1 準備



コントローラーの取り扱い

- コントローラーをぬらしたり、高い所から落としたり、踏みつけたりしないでください。（置き場所にもご注意）
- コントローラーは絶対に開けないでください。
- 室温が高いときに、「弱」近くでは通電しないことがあります。故障ではありません。
- 使用中、コントローラーが少し暖かくなりますが、故障ではありません。

禁止

こんなときはすぐ点検を

- 本体内部に配線されたヒーター線同士の重なり、よじれなどがあるとき
- コントローラーをぬらしたとき
- コントローラーに強い衝撃を加えたとき

ただちに使用をやめ、販売店にご相談ください

低温やけどや火災・感電・故障の原因

- 落とす、ぶつける
- 液体をこぼす
- ヒーター線が重なる
- ヒーター線がよじれている

2 コントローラーを接続する

凸部と凹部を合わせる

コネクタ受け
コネクタ
根元まで確実に接続します

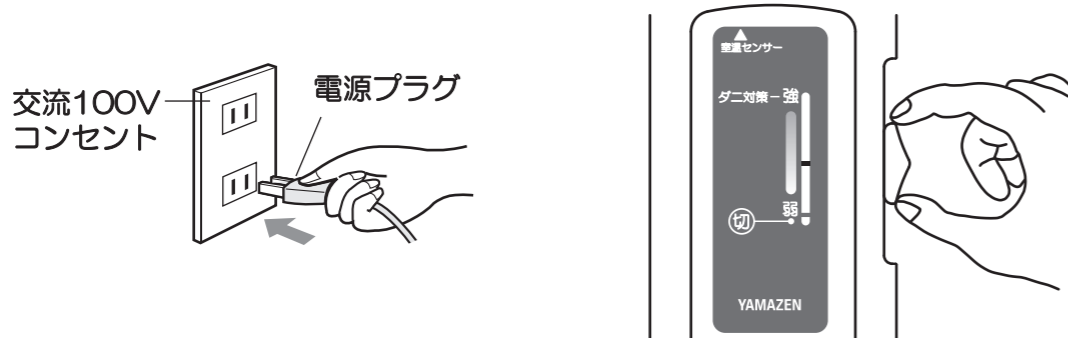
警告

- ポリ袋は幼児の手の届くところに置かないでください。頭からかぶると口や鼻をふさぎ窒息するおそれがあります。

禁止

2 ご使用になるときは

コンセントに電源プラグを差し込み、温度調節つまみをお好みの位置に合わせてください。

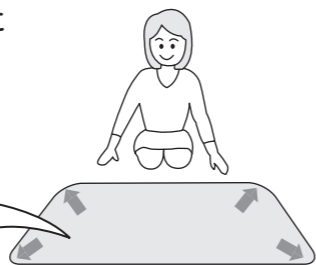


知っておいていただきたいこと

- 低温やけどをおこさないためにも、低めの温度でご使用ください。
- 冷え込みの厳しいときや冷えた床の上でご使用のときは温まりにくいことがあります。早く温めたいときは、ストーブやエアコンなど他の暖房器具と併用してください。
- コントローラーを本体の上に置かないでください。コントローラーが温められると故障の原因や、正しく温度調節できなくなります。
- 本体の上に保温性のよい座ぶとんや座いすなどをのせたり、カーペット本体を折り曲げたり、しわにして使わないでください。長期的にこれらの状態が続くとヒーター線が経年劣化する恐れがあります。
 - ・部分的に温度が高くなり、電線をいためて発火したり、異常動作してやけどをする恐れがあります。
 - ・部分的に保温した状態で長時間使用されますと、本体が電線に沿う形で変色し、故障や床面変形の原因となります。



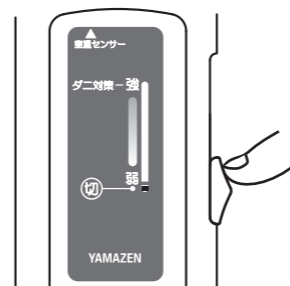
連続で使用する時などは使用ごとに広げ直します



3 使用後は

万一の事故防止のために、外出時や使わないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

1 「切」にして電源プラグを抜く



2 収納

軽くたたんで、ふとん類の一番上に置く



長い間保管するときは

6ページ「保管のしかた」を参照のうえ、箱に入れて保管してください。



ダニ対策のしかた

「ダニ対策」とは

本体の温度を上げ、ふとんなどから移ってきたダニを掃除機で取り除きます。

1 カーペット本体を折りたたみ、ポリ袋(市販のごみ袋など)に入れます。コントローラーは本体と接続しておきます。

① よこ3つ折にします。



② たて4つ折にします。



③ ポリ袋へ入れます。



コントローラーはポリ袋の外へ出しておきます。

2 しきぶとんの上におき、かけぶとんをかける。

温度調節つまみを「強」の位置に合わせ、約3時間通電します。



3 ポリ袋から本体を取り出して広げ、掃除機の吸じん力を弱めにして、ダニの死がいなどを吸い取る。(使用したポリ袋は捨てます)

その他のダニ対策

- ふとん類は、ダニ繁殖防止のため、こまめに日光干しをしたり、掃除機でダニを吸い取ります。
- 本体は、フケ、ホコリなどを取り除くため、シーズン初め、または終わりには、必ず洗たくをして清潔にしましょう。

お手入れと保管

カーペット本体は手洗いができます。

汚れが目立つときやシーズンの終わりなどは、下記のとおり洗たくしてください。
洗たくのときは次のことを必ずお守りください。

●注意を守らないと、ヒーターをいためたり、温度調節機能が異常になることがあります、危険です。

40℃以下で手洗いします



漂白剤の使用禁止



アイロンがけ禁止



ドライクリーニング禁止



タンブル乾燥の禁止

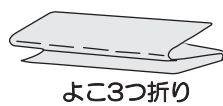


日陰の陰干しがよい



手洗いの場合

- 1 本体からコントローラーをはずす。(コントローラーは洗えません)
- 2 たらいに40℃以下のぬるま湯を入れ、洗たく用の中性洗剤を溶かす。(入浴剤の入った湯は使わない)
- 3 図のようにたたむ。



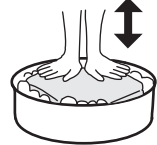
よこ3つ折り



たて4つ折り

押し洗いをする。
(たたき洗いなどは絶対にしない)
たらいの底に押しつけ、ゆるめるときに少し持ち上げるようにし、これをくり返す。

- 汚れのひどい場合は新しい洗たく液で2度洗います。
- コネクター受け部はていねいに取り扱ってください。



手洗い、洗たく機使用の場合とも
1 上記の「洗たく」の項と同じ要領で、洗剤が残らないようによくすすぐ。

浴槽のふちなどに掛けて、水切りをする。



手洗い、洗たく機使用の場合とも
風通しの良い日陰に干し、自然乾燥させる。
●乾燥機の使用や通電しながらの乾燥はしない。
●洗たく後は、しぼらないでください。

洗たく機使用の場合

- 毛布洗い可能と表示されている洗たく機をお使いください。(ウール洗いもしくは、手洗いコースをお使いください)
- 洗たく機の取扱説明書をよくお読みください。

- 1 本体からコントローラーをはずす。(コントローラーは洗えません)
- 2 40℃以下のぬるま湯を入れ、洗たく用の中性洗剤(少なめ)を溶かす。(入浴剤の入った湯は使わない)

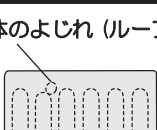
- 1 コネクター受け部が洗たく槽にあたって傷まないよう、カーペット本体の内側になるようにして毛布洗いネットに入れる。
- 2 ネットのファスナー、またはひもを確実にしめて洗う。
●他の洗たく物といっしょに洗わない。

- 2 静電気防止のために柔軟仕上げ剤を使う。
- 3 コネクター受け部のみ、再度きれいな水で洗う。

- 1 脱水機を使う場合は30～60秒程度にする。(コネクター受け部が本体の内側になるようにして毛布洗いネットに入れる)
- 2 振動が大きいときは、本体をバランス良く入れ直す。

物干し竿など
乾いたらすぐに取り入れてください。

発熱体によじれ(ループ状)
●よじれがある場合
6ページ「アフターサービス」をご覧ください。



準備

洗たく

すすぎ

脱水

乾燥

確認

コントローラー、コードの汚れは

コントローラーは絶対水洗いしない
汚れは、うすめた台所用中性洗剤液を少し布に浸してふき取り、柔らかい布でよくからぶきします。

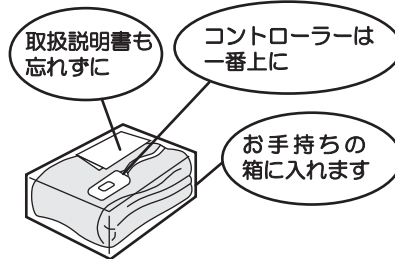


●必ず電源プラグを抜いてお手入れしてください。

保管のしかた

シーズン終了後は洗たくをおすすめします。箱に収納するときは、よく乾燥させます。

カーペット本体は化繊のため、防虫剤は不要です。ナフタリンやしょうのうはコントローラーや発熱体を傷めますので、使用しないでください。



取扱説明書も忘れずに

コントローラーは一番上に

お手持ちの箱に入れます

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に次のことをもう一度お調べください。

状況	暖かくない	点検	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグやコネクターは確実に差し込まれていますか。 ●ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ●温度調節つまみの目盛が低すぎませんか。
----	-------	----	--

シーズン始めのご使用には

次のことを点検し、異常の場合はお買上げの販売店に修理を依頼してください。

- ①コントローラー部の傷み。
- ②電源コードのすり切れ、傷み。
- ③本体のすり切れ、破れ、折ぐせ。

お買上げから数シーズン(3～4年程度)たちましたら安全のために毎年使いはじめに点検(有料)を受けてください。

愛情点検	★長年ご使用の電気暖房器の点検を!	ご使用中	故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。
	<p>ご使用の際、このようなことはありませんか</p> <ul style="list-style-type: none"> ●スイッチを入れても、動かない時がある。 ●コードを動かすと通電したり、しななかったりする。 ●運転中に異常な音や振動がする。 ●プラグ、コード、本体、コントローラーなどが異常に熱い。 ●こげくさい臭いがする。 ●ヒーター配線の重なり、ループ状、折りぐせが生じている。 ●その他の異常・故障がある。 		

アフターサービス

製品の保証について

- 1 この製品には保証書がついています。保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みの上、大切に保存してください。
- 2 保証期間はご購入の日から1年間です。保証書の記載内容によりお買上げの販売店が修理いたします。修理のときは販売店へ持ち込みをお願いいたします。詳しくは保証書をご覧ください。
- 3 保証期間中の修理など、アフターサービスについておわかりにならない場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。
- 4 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

修理を依頼されるときは

- 1 「故障かな?と思ったら」(左記)をよくお読みの上、もう一度お調べください。
- 2 それでも異常があるときは、使用をやめて電源プラグを抜き、お買上げの販売店にこの製品をお持込みの上修理をお申し付けください。ご自分での修理はしないでください。たいへん危険です。

補修用性能部品について

本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後6年です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。カーペット本体の修理は、防水性や安全性確保のため、交換修理(有料)となります。